[illegible]主義トラストとして結成し、全国的産業を支配し、資本家階級に対して労働者階級の日常生活を脅威する為の日常経済闘争はもとより如何なる部分的闘争と雖も労働大衆の広汎なる共同戦線にまでなることなくしては、到底勝利を得ることは出来ない。特に協調的団体協約が支配階級と右翼組合幹部の協力しての計画的実現であり、しかく労働大衆の日常経済闘争切崩しの最悪の武器として行使されている現状に於て、我評議会は協調的団体協約排撃の強力なる全国的運動と起す必要がある。しかしながら協調的団体協約排撃運動を機械的に理解してあらゆる団体協約の反対と誤解してはならない。労働階級の利益を擁護し労働條件を引上げ、労働階級の階級的団結を確認せしめる為には、左翼労働組合は進んで団体協約を獲得する必要がある。我等の反対するのは協調的団体協約である。評議会は協調的団体協約の現在ある段階に於ける無性質を暴露し、空虚し全国的に労働大衆の輿論を起すこと。協調的団体協約の現段階に於ける無性質を暴露し、空虚し全国的に労働大衆の輿論を起すこと。

協調的団体協約撤廃の闘争を全国的に起すこと。

各組合、団体と協力し、工場代表者会議等の問題として協調的団体協約の撤廃に努力すること。

協調的団体協約に関係ある事業は如何なる組合たるを問はず強力なる應援をすること。

東京に労働大衆の利益を擁護し、向上せしめるところの、戦闘的団体の手に依る団体協約を獲得すること等に努力したければならぬ。

日程第十四、暴壓法並に暴壓法案排撃に関係する決議案　可。決。

（京都地方評議会提出）

（畧）

第四日

午前十時五十分開会、祝電披露後議事の審議に入る。

日程第一、十州塩田労働者組織に関する決議案。

（徳島塩田労働組合提出）　可。決。

（畧）

日程第二、消費組合運動に関する決議案　可。決。

（中央委員会提出）

（1）

労働者階級は豆腐に資本家階級から強度の搾取を受けると、同時に消費者として間接に中間商人より二重に搾取されようとしている。日常闘争の激化と共に、闘争中の労働者階級の生活は極度の困難と苦しみとを感ずる。労働者階級の自由と安全消費組合がなければ、かゝる闘争中に、生活の経済上より来る破